

あゆみ保育園 2015 年度活動報告

1、総括

昨年の4月1日、NPO 法人あゆみ会は社会福祉法人たまご会と統合し、社会福祉法人たまご会あゆみ保育園となりました。そして12月に現在の施設に移転し、この場所での認可申請を行い、それが認められて今年の4月1日には念願の認可保育園となりました。1978年に無認可のあゆみ共同保育園として開設して以来、実に38年が経過しています。この間、保護者会やOB、保育士で「あゆみ保育園の認可をすすめる会」を発足させ呉市や広島県に何度もお願いに行きましたが認められませんでした。「やっても無駄なのでは」と何度も挫折しそうになりましたが、保護者OBを中心としたあゆみ後援会をはじめ、あゆみ保育園を応援して下さる沢山の方々の愛情あるお力添えがあったからこそ、あきらめることなく粘り強く続けることができました。そしてこの1・2年は社会福祉法人たまご会の理事長・事務長があゆみ保育園の長年の実績を高く評価し、何度も呉市へ足を運んでくださいました。

認可保育園になるということは、社会的に認められたということです。つまり、あゆみ保育園に通う子どもたちが、児童福祉法に基づく「保育を必要とする子ども」と認定され当然の権利として保育をうけることができるようになったということであり、保護者の就労、傷病、介護等が公的に保証されたということでもあり、働く職員の労働条件も、最低限は保証されるということなのです。

あゆみ保育園は、設立以来「子どもたちにとってより良い保育を創っていこう」「働きながら子育てをしているお父さん・お母さんたちを支援していこう」「地域の子育て支援をしていこう」「保育士が学習意欲を持ち、子どもの気持ちに寄り添う保育をしていこう」と努力を重ねてきました。認可保育園になることが最終目的ではなく、これからは認可保育園だからこそできる“保育園づくり”をしていけたらと思っています。

保育園には自園の子どもたちだけではなく、地域の子どもたちが健やかに幸せに育つ子育て環境づくりが求められています。子どもが成長するには、子ども集団が必要であり、子どもたちみんなを守り育てる大人たちが手をつなぐことが大切です。これからも、あゆみ保育園はじっと守りに入るのではなく、微弱でも運動し続け、発展していきたいと思っています。

2、子どもをとりまく状況

「保育所落ちたの私だ」「保育士やめたの私だ」という言葉が話題を集めました。きっかけは、一人のつぶやきからでしたが、以前から取り上げられていた、待機児童の問題や保育士の処遇改善を求める呼びかけなど、これまでの運動が土台となって、大きな運動・世論になってきています。しかし、それに対して国が打ち出した対策は、既存の保育所の定員を拡げての詰め込みや最低基準の緩和など、規制緩和策が中心で、子どもや働く保育士の実態を考慮したものとはなっていないようです。

2015年4月よりスタートした新子育て支援制度では、保育現場や保護者の間で混乱がみられました。保育時間の2区分により、保育現場では、「どの子が標準認定でどの子が短時間認定？」と把握するのに、これまで以上の仕事が増えたり、「うちの子はなぜ短時間認定？」と疑問を持つ保護者も出ています。短時間認定の場合、月に何度か延長保育を利用すると標準認定の保育料より高くなることなどの問題が出ているそうです。資格を持つ保育士はたくさんいるけれど、厳しい労働条件に低賃金でなかなか見つからない保育士不足の中、延長保育時間に関しては、有資格者でなくてもよいという規制緩和が出されました。しかし、こうした規制緩和は、保護者や保育士が本当に願っている、より良い保育や安心して預けることのできる保育環境と言えず、今後の課題といえます。

また、スマホなど溢れる情報に若い世代の母親達の子育ての悩みが問題になっています。子どもの貧困も

深刻です。母乳がインターネットで販売され、乳児の感染症の恐れなどが厚労省から出されました。「母乳出ない」で追い詰めないで！などが新聞に掲載された背景には子育てを相談する相手もなく、歪められた情報に頼る新米ママの悩みが伺われます。「2人目の壁」という言葉も広がりました。子ども1人夫婦の86.9%が、経済的な理由や子育てサポートの少ない環境、夫の家事・育児時間の短さ、育休・保活のハードルが高いなど、子育ての不安や悩みやから、第2子を生めない状況があるようです。社会や地域との繋がりが持ちにくく、子育ての不安や悩みを1人で抱え込んでいたり、孤立化して問題が見えなくなっている現状も多く見られます。全国版で流れた呉の乳児死亡事件もその一つとしてあげられる記憶に新しい出来事です。

こうした様々な問題を抱える子どもや、保護者を支えていく保育園の役割は、今後さらに大きくなっていくものと思われまます。

3、園児数

2015年度 あゆみ保育園園児数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
こりすぐみ (0才児クラス)	4人	5人	4人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	6人
うさぎぐみ (1才児クラス)	7人	7人	7人	7人	7人	8人	8人	9人	9人	10人	10人	10人
らいおんぐみ (2才児クラス)	8人	8人	8人	8人	8人	7人	7人	7人	7人	8人	8人	8人
きりんぐみ (3才児クラス)	7人	7人	8人	8人	7人	7人	6人	6人	6人	8人	8人	8人
ぞうぐみ (4才児クラス)	14人	14人	14人	14人	14人	13人	13人	13人	13人	12人	12人	12人
くじらぐみ (5才児クラス)	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
合計	45人	46人	46人	47人	46人	45人	44人	45人	45人	48人	48人	49人

4、職員研修状況

- 7月13日 園内研修 「救命処置」講習会 講師 共済病院看護師 13名参加
- 7月16日 園内研修 「水泳で大切にしたいこと」講師 神鳥インストラクター 13名参加
- 8月1～3日 全国保育団体合同研究集会 in 東京 2名参加
- 8月8～9日 中・四国子ども文化セミナーin松山 2名参加
- 9月13日 広島県保育団体合同研究集会 5名参加
- 9月27日 丸山啓史講座 1名参加
- 10月31～11月1日 中国5県合研in松山 5名参加
- 1月11～12日 全国保育経営懇話会in神戸 1名参加
- 2月14日 全障研芸南サークル講演会 4名参加
- 毎月1回 自主学習会「子どもの発達と描く活動」「リズム運動と子どもの発達」読書会

5、職員会議状況

2015 年度 職員会議

4 月	4 日	・年間行事日程・遅番の勤務時間・新しい保育室 7 への要望、週案他
	10 日	・2015 年度年間保育課題の検討・あゆみまつりテーマについて・学習会「子どもの発達と描く活動」レポーター小林
	17 日	・年間カリキュラム検討(乳児)・竹の子掘りについて(16 日)・遠足について・あゆみまつり、週案
	24 日	・年間カリキュラム検討(幼児)・5 月の予定、週案
5 月	1 日	・各クラス別保護者会の報告・4 月の保育まとめ(乳児)
	8 日	・4 月保育まとめ(幼児)、週案
	15 日	・あゆみ総会の確認、遠足の確認、学習会「子どもの発達と描く活動」レポーター一荒谷、週案
	22 日	・あゆみまつりの打合せ、6 月の予定、週案
	28 日	・5 月のまとめ(乳児)、あゆみまつりについて、週案
6 月	5 日	・5 月の保育まとめ(幼児)
	12 日	・あゆみまつりについて・学習会「子どもの発達と描く活動」レポーター一林
	19 日	・7 月の予定・学習会「子どもの発達と描く活動」レポーター芦田・6 月誕生日会について
	25 日	・6 月保育まとめ(幼児)、ぞう・くじらぐみキャンプ計画他
7 月	3 日	・6 月保育まとめ(乳児)、平和教育について他
	10 日	・キャンプについて・学習会「子どもの発達と描く活動」レポーター一宮前
	17 日	・乳児・幼児会議から報告、たまご会夏祭りの参加他
	31 日	・7 月保育まとめ(乳児)、その他
8 月	7 日	・7 月保育まとめ(幼児)、週案
	10 日	・全国合研参加者 報告会(小林・國狭)

	21日	・絵本セミナー参加報告(荒谷・林)、9月の予定、その他
	28日	・8月保育まとめ、時間外勤務・研修について他
9月	4日	・研修参加確認、運動会について、その他
	11日	・うんどう会、8月保育まとめ、週案
	17日	・健康診断の予定、学習会「リズム運動と子どもの発達」レポーター— 國狹
	25日	・10月の予定、学習会「リズム運動」と子どもの発達」レポ ーター—小林
10月	2日	・運動会セレモニーについて、9月保育まとめ (乳児)
	9日	・9月保育まとめ、(幼児)、運動会について、あゆみ移転に ついて
	23日	・学習会「リズム運動と子どもの発達」レポーター—芦田、食器検討そ の他
	30日	・あゆみ移転について、お披露目見学会について、前半期個人のま とめ、その他
11月	6日	・子育て講演会について、前半期個人のまとめ、週案その 他
	13日	・引越しについて、保護者会役員会について、前半期個人のまとめ、 週案他
	20日	・12月の予定、個人のまとめ、週案 他
	27日	・クリスマス会について、 週案、他
12月	11日	・引越し1週間での気付き、週案他
	25日	・12月保育まとめ、1月の 予定、他
1月	8日	・生活発表会について、盗難について、保護者会役員会について、 他
	15日	・学習会「リズム運動と子どもの発達」レポーター—池内、役員会報告、あそぼう会につい て、週案
	21日	・学習会「リズム運動と子どもの発達」レポーター—佐藤、卒園式について、文集 づくり、週案他
	29日	・1月保育まとめ(乳児)、2月の予定、豆まき、 週案他
2月	5日	・1月保育まとめ(幼児)、 週案他
	12日	・次年度クラス編成について、人権学習の感想、新入園児の面接予定、週案 その他
	19日	・生活発表会について、週案、その他

	26日	・あゆみ保育園の認可お祝い会について、2月保育まとめ(乳児)、週案その他
3月	4日	・2月保育まとめ(幼児)、卒園式までのとりくみ、週案、その他
	11日	・卒園式について、週案、その他
	18日	・次年度の勤務体制・年間予定、卒園式その他

6、2015年度 乳児・幼児グループ会議

月日	乳児会議		幼児会議
4/10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感触遊びの大切さ確認 ・ 感触遊びの計画 ・ 各クラスの様子 ・ 遊ぼうかいの年間計画 		
4/23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各クラスの様子 ・ 母の日プレゼントについて ・ 年間課題・あゆみまつりテーマ 		
5/14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各クラスの様子 ・ あゆみまつりの取り組みについて ・ あそぼう会計画 		
5/27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各クラスの様子・あゆみまつり計画 ・ あそぼう会計画 		
6/24	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手遊び(黒木)・あそぼう会反省 ・ 雨の日の遊びについて・夏の遊び・プール計画・親睦会について・クラスの様子 ・ 夏の計画表 		
7/9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手遊び(國さ) ・ 7月あそぼう会・親睦会について ・ 各クラスの様子 	7/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ プール活動 ・ 夏のあそび ・ クラスの子どもようす 他
7/22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手遊び(山口) ・ プール遊びのねらい 準備・片付け ・ 年間テーマに合わせた保育活動状況 	7/30	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラスで気になる事 ・ プール活動について ・ 狩留家海水浴
8/6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手遊び(池内) ・ 8月あそぼう会について ・ 今後の感触遊び予定 ・ 親睦会の様子 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児クラス保育体制について 	9/1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園外保育に出るときの、人数確認について ・ 運動会にむけてのとりくみ ・ クラスのようす 他
10/1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手遊び(永吉) ・ 運動会の旗について ・ クラスの様子 ・ その他 	10/5	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラスのようす、気になる事 ・ 運動会がんばったねパーティーの計画 ・ 学習会の内容検討 他

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会入場門づくりについて ・ 未就園児競技内容 プレゼントについて 	
--	---	--

7、保護者会活動

①みんなが参加しやすい保護者会を開催し、同クラス・異年齢クラスの保護者とのつながりを深め、子育て交流を活発に行おう。

②あゆみの良さを周囲の人に積極的にアピールし、子育ての仲間を増やしていこう。

以上二点の課題を目標に、保護者・保育士がともに協力し、各保育行事、事業活動を行いました。

遠足はグリーンピア安浦で行われました。天候にも恵まれ、新入園児とその家族紹介や、恒例の鯉の滝登りやゲーム、お弁当を食べたりと、良い親睦の場となりました。広い芝生の屋外で、クラスごと、また普段交流の少ない異なるクラスの仲間とも家族ぐるみの交流ができたことも良かったです。

各クラスでは親睦会が行われました。各クラス、それぞれの役員が中心となり、年齢や興味にあわせた交流が行われました。一年間で一度だけで残念だった意見も多く、会は年間を通してクラスの仲間として親子が密に交流できる、貴重な場となっているようです。

あゆみまつりでは、移転前最後になりましたが、保育園・学童の保護者、また多くのOB保護者のお手伝いもあり、にぎやかに終えることができました。地域の方々とも貴重な交流の場にもなりました。各クラス準備もそれぞれの工夫があり、良かった点、改善点など、次年度以降もこうした意見を引き継いでほしいと言う意見もありました。

秋の子育て講演会では、栗栖小枝子先生にお願いし「子どもの心を豊かに育む絵本」と題して、子育ての中での絵本の大切さについて講演していただきました。たくさんの本を実際に持参していただき、先生自身の子育て中の読み聞かせエピソードも交えた分かりやすいお話に、即実践したいお母さんたちの意見が多数出ました。

また12月には新園舎への移転が行われました。たくさん保護者やOBの方々、特にお父さんたちの強力なお手伝いもあり、無事に引越しが行われました。

移転後予定されていた餅つきは園内のウイルス感染が流行したため、また1月雪遊びは雪不足のため中止となりました。

代わって2月には保護者会交流会として、参加者親子で手作りしたもちのお雑煮を食べ、その後2グループに別れテーマにそった懇談会が行われました。活発な意見がたくさん出て、大変盛り上がりました。

保護者会通信”おおきいなかまつーしん”も発行され、出席できなかった保護者にも分かりやすい内容に好評でした。

園舎移転、新年度認可へ向け、保育士・保護者全体が一致団結できた活気のある一年でした。